

痛痛らしいから来て診  
薦ひ度い」と、正夫が起  
たのは午二時遅い夜中だ。  
迎ひに来た馬丁と一緒に  
寒い風の中を自転車で治療  
所迄来て見ると、馬は既に  
梓場に腹を吊り、前後肢も  
も。一ツで縛られてゐた。  
充血、半眼に開いた眼  
正夫、悲しいものを想は  
「一」  
小使と馬丁とがどうぞ當  
禮をとつたであつた、その  
腹の吊具合など正夫は一通  
り見廻し、梓場の前にかか  
んと焚かれた火を見、  
「寒いね」  
と上衣の上から小使の抱  
げて奥れる白衣を着、梓場  
に入り、馬の腹に觸れ、ま  
ると板に觸るやうな硬さ感  
じた腹部の感覺にむつと當  
をついて来る程な熱が伴つて  
てあるのを知り、これは公  
れもな、痛みの現象である  
正夫は小使に注射の支度を  
して呉れと頼み眼瞼から汗  
腺肺は百近かつた。消毒器  
の湯が沸々と養えぎり、其處  
此處の隙間から吹き出  
む風か、その湯氣をひよ  
ひよと運び去つた。馬は  
か大きく体を縮り、その時  
に梓場がみりみりと音を立  
てた。  
ナルコボンのアンブレンを  
切り注射筒の中にその液を  
吸ひ込み  
「さあ樂になるぞ」  
頸部を軽くたゝき、  
言葉をかけ乍ら酒精的  
で注射部を拭ひ注射針を  
氣に頸部の筋肉につき直  
た。馬はどんな僅な痛み

アカニ三手一徳其刻アハシカ柳三手一徳其刻ア

メガネ専門の  
西倉電話  
當  
散一科外  
ハマモト  
眼鏡  
見習看護

ミシ  
陸軍  
純國產  
御入  
富支局  
磐城  
市平  
シシニニア  
皮門内肛  
及婦護者  
尿泌生殖器  
市平  
シシニニア  
カリス

先づ御相談下さい……………

玉屋 は 本町二丁目 平市  
支局 番地 ビ裏  
商會 中古價買入 ◎

This image shows a horizontal strip of a document with extremely faint, illegible text. The text appears to be in a standard black font on a white background, but it is too faded to be read accurately.

禁煙會  
確實  
電一〇  
平市商  
內閣  
警察局  
出事  
見產  
專賣

新規取扱業  
内臓外  
整形  
ントゲ  
脳脊髓  
理學療  
花柳  
肛門  
庄門  
尿器  
膚  
市田  
野浦  
坂路  
村

一國人 トモ子 四郎 鐵村 松亨 村松 部番

四 建設女男瓦材木三材  
實用ノ拭使用専賣興

大亞の春  
御  
出前は  
平  
築木  
製材  
車  
局  
中  
平  
未經驗  
給料其  
用新案  
ノモ  
用法半紙  
ヤ板、  
木羽、  
建築木  
特許  
貿易  
會社  
合資  
秋  
邊

の事  
可 (電話)  
御引立  
御つとめ  
作場三  
面談  
前  
磐越  
効能  
ノ御  
券集  
丸羽  
(第二  
目的二  
四ニテモ  
電  
叫交通  
第一  
第二  
第二  
第一  
第二  
第一  
見町  
月  
同  
定旅  
いに  
を  
賞て

層の  
をお聞  
致しま  
四六五  
の  
守門（  
正  
福  
電話  
電  
（東線  
新  
二字  
八〇五  
テ墨テ  
使用的  
十三  
四七九  
一七三  
七九七  
七七九  
下  
漂  
！  
見  
特許  
人數  
用會  
巡白  
三四  
i9

の店  
印ハ  
物木  
名  
動  
來マス  
赤井  
話二  
島縣  
品平園  
音キテ靈  
九八號  
三號  
一〇四號  
七八號  
六六〇號  
工

株式會社  
前田五味  
圖三  
號  
雜巾

Page 1 of 1

## 吉の古結

热血を注ぐ四十餘年

◇表彰された古川傳一氏の治績

魚川疏水の完成

冬仕度が肝心

小名濱漁港の観測

全額白圓

防空暗幕

大小の御宴會にホーリー

御家族の御同伴に御座敷

マートモ食堂

（電話一二三番）

会社は水利権獲得上組合に對し全水路の復活改修を條件として之が同意を求め同時に大株式の譲り受けたる公益的義務を以ての大多數は地方漁業者なり其の次ぎ並に一大漁業風潮を呈しての他方拡張額（四分の一實に至るに至る、是れ單純化して社の株主たるに至る）これで漁業の開拓は此の目的事項の何物をも爲さず資本金を悉く済み此の好運に満ち前後の思慮を失ひ組合の同意書提出破産の宣告を受けるに至りしり

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り

り